

えがお通信

33



東日本大震災学童保育復興支援
えがおプロジェクト

愛知学童保育連絡協議会
名古屋市学童保育連絡協議会
2022/6/2

オンライン交流会

2021年10月23日（土）

全国研の初日の夜、「気仙連協」、「福島県連協」、
「愛知県連協」でオンライン交流会を行いました。

各地域から19名が参加してくれ、各自で持ち合っ
た飲み物で乾杯をした後、ブレイクアウトルームに5
名ずつ別れて交流を行いました。

11年前からえがお PT に関わってくれた方も多く
参加をしてくださり、画面越しでしたが久々にお会い
することもできました。

ブレイクアウトルームでの交流内容は「今の学童の
状況について」「おやつの内容」「今の遊びについて」
などをざっくばらんに話し合いました。

今後も気軽に情報交換や意見交換ができる場とし
て交流を重ねていきたいと思えます。

指導員研修

2021年度

学童保育指導員協会が主催のオンライン研修会へ
の参加を「気仙連協」と「福島県連協」に呼びかけま
した。

結果、気仙連協の8学童保育所から申し込みがあり
ました。

他地域からでも研修が受けられるのはオンライン
研修の良さだと感じます。

えがお PT からは、オンライン研修がしやすいよう
に気仙連協にプロジェクターとスクリーンを寄贈し
ました。

2022年度も一緒に学べる機会が続くように、オンラ
イン研修の参加を呼びかけています。



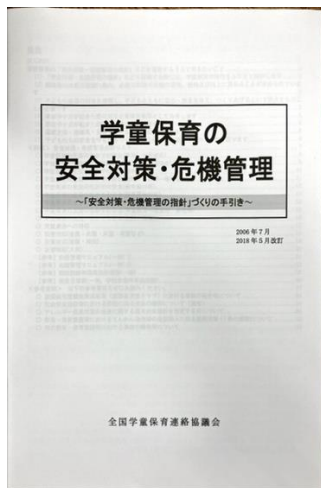
2021年2月に気仙連協へプロジェク
ター（エプソン 3300lm）と100インチ自立式スク
リーン（サンワサプライ）を寄贈しました。コロナ禍
での会議や研修への参加を容易にするため活用いた
だいています。



zoomを使った交流時にPCと繋いで
活躍してくれました。また、指導員協会主催の指導員
研修にもこれらを使って参加されています。

コロナ禍で行動が制限される中 ICT 機器が学童保
育の充実を計るツールとなっています。

お勧め書籍(1)



「学童保育の安全対策・危機管理」

発行：全国学童保育連絡協議会
A4判 52頁 頒価 200円（税込み）
2018年5月改訂版

全国学童保育連絡協議会では2006年7月に、それぞれの地域や地方自治体で「安全対策・危機管理の指針」などを作成する際に手引きとして活用してもらえよう、「学童保育の安全対策・危機管理～『安全対策・危機管理の指針』づくりの手引き」を作成しています。安全対策や危機管理の充実を求める声が高まっていること、各地で地震や風水害などの自然災害が起きていることをふまえて、このたび大きく改訂し、新たに冊子にまとめました。ぜひご活用ください。

ご購入は、愛知学童保育連絡協議会へお申し込みください。

※この冊子の内容は、『改訂 テキスト学童保育指導員の仕事【増補版】』にも収録されています。

お勧め映画(1)

『息の跡』

監督・撮影・編集：小森はるか
出演：佐藤貞一

（公式サイト <http://ikinoato.com/>より引用）

<岩手県陸前高田市。荒涼とした大地に、ぽつんとたたずむ一軒の種苗店「佐藤たね屋」。津波で自宅兼店舗を流された佐藤貞一さんは、その跡地に自力でプレハブを建て、営業を再開した。（中略）

いっぽうで佐藤さんは、みずからの体験を独習した英語で綴り、自費出版していた。タイトルは「The Seed of Hope in the Heart」。（中略）彼は、なぜ不自由な外国語で書き続けるのか？そこには何が書かれているのだろうか？>

えがおで上映会も行いました。ドキュメンタリーの傑作です。機会があれば是非観てください。

2021年度 えがお PT 会計報告

■昨年度繰越：54万208円

○今年度支出：

1. 指導員協会オンライン研修費 24万円
2. 全国研交流費用 1万3023円
3. あいち学童保育研究集会補助費 3万5000円
4. 事務費 1635円

●支出合計：28万9658円

○今年度収入：

1. カンパ（津島） 1万2533円
2. 利息 2円

●収入合計：1万2535円

◆残金 26万3085円

※今後も研修補助等は必要とされています。引き続きカンパをお願いいたします。